



2026年5月20日

株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー
カワダロボティクス株式会社

NTT-ME とカワダロボティクス、ヒューマノイドロボットを活用した 通信建設工事における高所作業の省人省力化に向けた実証実験を開始

株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：池田 敬、以下「NTT-ME」）と、ヒューマノイド（人型）ロボットの開発・製造・販売を行うカワダロボティクス株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：白間直人、以下「カワダロボティクス」）は、日本における労働人口減少に伴う通信建設工事分野の人手不足への対応と、高所作業における重大な人身事故の発生防止に寄与することを目的として、カワダロボティクスが工場など製造現場で長年培ってきた豊富な稼働実績を持つヒューマノイドロボット「NEXTAGE（ネクステージ）」の技術を活用した高所作業の省人省力化に向けた実証を開始しました。

なお、本取り組みについては2026年5月27日（水）・28日（木）に開催される「つくばフォーラム 2026」に展示予定です。

1. 本取り組みの背景と目的

近年、日本全体で労働人口の減少が進む中、通信網という社会インフラを支える通信建設工事の分野では、労働力の確保が喫緊の課題となっています。また、高所作業はその性質上、特に作業者の安全確保が最優先される領域であり、さらなる安全対策が期待されています。

このような背景のもと、NTT-ME は、通信建設工事における課題の解決に向けた新たなアプローチとして、カワダロボティクスが製造現場などで実績を有するヒューマノイドロボット技術に着目しました。ヒューマノイドロボットは人の身体構造を模しており、ラチェットレンチやドライバーなどの既存工具や、人の乗り込む前提で作られている作業台といった作業環境に柔軟に対応できるため、専用設備の新規開発を大幅に削減できる点が特長です。特に「NEXTAGE」は必要な場所に設置するだけで作業の自動化が可能となる上半身のみのヒューマノイドロボットであり、通信建設工事分野への適用可能性が高いと判断し、本実証の基盤としています。

NTT-ME の持つ通信建設工事における豊富な現場ノウハウと、カワダロボティクスの持つヒューマノイドロボット技術を融合させることで、高所作業における労働力確保と安全性向上を図り、持続可能な通信インフラ業界の構築に貢献することを目指します。



図 1. 2026 年 某所で実施された実証実験の様子

2. 実施事項

本取り組みでは、NTT 東日本グループが有する広範な通信網の構築・維持管理・保守作業の省人省力化に向け、以下の内容について実証・検証を進めてまいります。

- **遠隔操作および状況確認技術の検証**

両社の知見を活かし、高所作業におけるロボットの安全な遠隔操作や作業状況の把握手法について検証します。

- **段階的な実証実験の実施と検証**

屋内環境および通信建設現場での検証を行い、作業性や安全性、生産性、耐久性に関するデータを収集・分析し、実用化に向けた課題抽出と改善を行います。

- **作業の自律化・最適化の探求**

高所作業における生産性と安全性の飛躍的な向上を目指し、NTT-ME は、ロボットが物理的な環境を認識し、自律的に作業を遂行するための AI 技術（フィジカル AI）の適用可能性を検討します。

3. 各社の役割

NTT-ME

- 社会インフラデジタルトランスフォーメーションに向けた全体戦略の企画・推進
- 現場ニーズの提供、実証フィールドの提供、運用ノウハウの提供
- 先進的な通信技術や広範な技術ポートフォリオの活用

カワダロボティクス

- ヒューマノイドロボット技術の開発・提供
- 自動化と遠隔操作のハイブリッド運用に関する知見の提供

4. 今後の展開

ヒューマノイドロボットを用いた遠隔操作による高所作業の実証を実施し、業界全体における人手不足の緩和および作業者の高所作業リスク低減を図ります。さらに、安全性の向上を通じて、重大な人身事故の防止に資する安全な作業環境の確立を目指します。

最終的には、人とロボットが協働する新たな高所作業の在り方を確立し、通信建設業界全体のデジタルトランスフォーメーションの加速と、持続可能な社会インフラ業界の構築に貢献します。

本取り組みは、2026年5月27日（水）・28日（木）に開催される「つくばフォーラム2026」において、実機の展示を行います。当日は、ヒューマノイドロボットを活用した通信建設工事における高所作業の省人省力化に向けたこれまでの検証内容や、将来の遠隔・自律作業の実現を見据えた方向性について展示します。NTT株式会社主催の展示会「つくばフォーラム2026」の開催概要についてはリンク先（[つくばフォーラム2026](#)）を参照ください。

以上

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー
経営企画部 経営企画部門 広報担当

E-MAIL : contact-form-nttme-ml@east.ntt.co.jp

カワダロボティクス株式会社

営業部

TEL : 03-5830-3310

E-MAIL : nextage@kawadarobot.co.jp